

まず確認、そして実行 安全のための基本を守りましょう

防除の基本は、病害虫・雑草が発生しにくい環境を整えること、病害虫の早期発見と適切な防除方法で行なうことです。農作物への被害をより少なくするために、病害虫の発生状況を確認しながら、適期に適切な防除を行いましょう。

農薬は使用方法を守り、適切に使う

防除手段はいくつかありますが、安定的な農作物生産のためには、農薬は必要な資材です。農薬は、病害虫・雑草への防除効果、農作物や環境に対して安全性が確保できるよう農薬ごとに使い方が決められています。

農薬のラベルには、使用するにあたって守らなければならない事項が書かれています。使用前にいま一度確認し、適正に使いましょう。

農薬のラベル内容の確認ポイント



農薬登録番号のある農薬を使います

農林水産省登録
第○○○○○号

人畜や作物への安全性が確認されたものを農林水産省が登録しています

殺虫剤
○○○○○○水和剤

成分：△△△△△…○%

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫	希釈倍数	使用時期	使用回数	使用方法
キャベツ	ハスモンヨトウ アオムシ	1000 ~ 2000倍	収穫14日 前迄	3回以	
	オオタバコガ …	1000倍			
トマト	アブラムシ類 オオタバコガ …	2000倍	収穫前日迄	2回以	
…	…	…	…	…	…

使用してよい作物を確認します

ラベルの適用作物欄に記載のない作物には使えません
作物グループの場合は、含まれる作物を確認してください

適用内容の範囲で使用します

作物への効果、薬害や残留程度を確認し、使用方法が決められています
使用量・希釈倍数・使用時期、収穫前日数は必ず守ります
有効成分毎の総使用回数を超えないようにします

効果的な使い方、薬害回避のための注意などを確認します

△効果・薬害等の注意

△安全使用上の注意

安全に使用するための注意事項を守ります

保護具の着用、水産動植物への影響、水田での7日間の止水管理、農薬の保管管理の徹底など注意すべきことを確認します
有効期限が切れたものは使用しないようにしましょう

防除作業後は、農薬使用内容を正確に記録

作物、圃場ごとに日誌を作成し、農薬使用の記録を正確に残しておきましょう。成分ごとの総使用回数、収穫前日数などは農薬散布前にチェックしましょう。



基本を守って、農作物の安全・生産者の安全・環境の安全を徹底します。

JAグループ

